

リサイクル
推進標語

思い出と ゴミも一緒に おうちまで

大川原 奈津子さん(辺田)の作品

しょうらいのゆめ



ぼくのしょうらいのゆめは、レスキュー隊になることです。
理由は、き険なじょうきょうの中、人を助けるといことが、かつこいいなと思つたからです。また、「ありがとう」や「うれしい」などの、喜びの声を聞きたいと思つたからです。
これからは、レスキュー隊になれるために、しっかりと飯を食べて、体を作っていきたいです。

将来の夢

future dream



司馬田小学校 6年
染谷 旭飛くん

ばんどうふ

短歌

節分の豆を使ってすみつかれ祖母の教えが最優秀賞に

【評】 坂東市のすみつかれコンクールにおいて、六十人中一位になった作者。「節分の豆」「祖母の教え」が良い。料理研究家などではなく、庶民の味が出ていて、そこが歌としても成功している。

父母の歳はるかに永らえて世のしきたりのまに生きゆく
春霞む遠き林のひとところ辛夷の花の一群ら白し

ぶくぶくと小さき土鍋湯気を吐き粥出来たらしストーブの上

もう少し待てば良きにと思えどもむらさきの顔して露の茎
回想する春闘いつもストライキ私鉄は定昇無く止むを得ず

風荒ぶ二月の空に舞い上がる枯れし野菜と畑の埃

在りし日の母が望みし四国路のさくら札所をとくに巡らん

夜の明けに重ねた年を思いつつ義父母亡き後今日も働く

友人のしもつかれ料理の優勝に諸手をあげてわれは喜ぶ

遠近の孫子案じつつ農に生き余生過ぎ行く日々事もなく

俳句

青春の詰る学び舎梅の花

【評】 学び舎の梅が咲いた。凛と香る梅を見ていると緋か遠い学生時代、青春時代が夢のように去来する。思い出は、過ぎ去つてみればすべてが美化され甦る。

大安の日の忙がしや黄水仙

花人に花の風吹く夕べかな

春寒し医師の言葉のやさしくて

朝採りといふ筍を茹でにけり

陽炎やごとと行く耕耘機

退院の夫にやさしく梅香る

雛吊るや風がゆらしてゆきにけり

風光る孫からメール誕生日

初午や祖母の味つぐすみつかれ

蘆焼きて村人動き始めけり

筑波嶺も霞ヶ浦も風薫る

林 秀峰 選

借宿 木村 歌子

長 須 吉沢とみ江
岩 井 林 きよ子
沓 掛 木村 民子
半 谷 木村 翠
矢 谷 米島 欣司
長 作 滝本 和子
矢 作 茂呂 忠男
長 須 平田とみい
長 須 倉持 春子
長 須 野口 芳子
岩 井 隆

今井 清 選

長 須 倉持 春子

沓 掛 倉持かよ子

沓 掛 木村 愛子

山 栗原やエ子

法師戸 大関 笑子

岩 井 楠原 久三

逆 井 後藤 英雄

弓 田 稲葉 壽子

幸田新田 藤森まちい

長 須 福田みよ子

長 須 染谷美代乃

短歌・俳句の作品を募集します!

皆さんからの短歌や俳句を広く募集します。投稿されるかたは、住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、毎月20日までに届くように各選者宛にお送りください。

選者 短歌 今井 清 〒306-0604 幸田新田435 ☎0297(35)2864
俳句 林 秀峰 〒306-0631 岩 井4633-1 ☎0297(35)1230